

令和7年4月23日

政務活動費成果届出書

届出者 坂井 美穂

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研 修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

大規模災害発生時に被災者一人一人に寄り添った支援と復興について、最新の知見や経験を持っている被災者支援システム全国サポートセンターと西宮市、愛知県被災者支援センターを訪問し、情報が一元化された被災者台帳の必要性や、被災者台帳を災害ケースマネジメントに繋げる体制について、また、西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳(支援システム)の仕組みについて学ぶことで、半田市で大規模災害が発生した時に一人一人に寄り添える被災者支援に活かせるように調査・研究します。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

実際に阪神・淡路大震災に西宮市役所の職員で、情報システムの事業継続計画(BCP)「ICT-BCP」を発災から2日で完全履行し、被災者支援システムを開発された、吉田稔センター長のお話を直接伺えたのは貴重な経験でした。当時の西宮市の住民登録数は17万世帯・42万人。ホストコンピューター2台は壊滅的だったが、1台が2割動く状況であった。大規模災害時に行政が持っている情報を活用できなくなることにより、市民の命と財産を守ることができなくなります。ICT-BCPは市の重要課題です。行政しか持っていない情報は、全市民の命と財産を守ることができる重要な要素です。大規模災害時、全市民を対象とした支援が必要となる中で、マンパワーは確実に不足します。半田市の被災者支援システムは、住家の被害認定の機能を重視し、住家の被害認定と罹災証明書の発行を行う税務課において選定されていますが、住家の被害認定を起点とした支援の建付けのシステムであり、住家の被害認定がされなかった人に対する支援はありません。西宮市が開発して、総務省から無償配布されている被災者支援システムは、阪神・淡路大震災の渦中で開発されたシステムで、その後の災害の経験により機能追加しながら、現在はバージョン10.0となり、すべての住民の支援を対象とし、大規模災害において必要な機能を全て備えています。尚且つ、かかる費用も最小限であり、半田市のシステムと比較検討する必要があることが分かった。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- 住民基本台帳の情報を常に最新のものにして、いつでも被災者支援システムを立ち上げられるように備える必要があります。
- 福祉情報とも連携し、直ちに実施する必要がある支援者の情報や安否の状況(重症や死亡)、避難所と避難所外避難者の状況等を把握することが災害関連死をなくすことにつながります。指定避難所以外の多くの避難所が開設される想定がある中で、紙ベースではなく、デジタル化する必要があります。(LINEによる入退管理など)
- 市民の命と財産を守るための支援に必要な情報を市が一元管理し、GISと住所辞書を活用

半田市役所

25.4.24

7 半蔵第 367 号

して分析することで、被害状況が視覚化され、データを基に災害対策本部にて、明確に次の対策に繋げていくことができます。

●復旧・復興のフェーズにおいても、各人、各世帯の被害の状況がシステムにデジタル化されていることで、民間支援者への情報共有も円滑となり、支援の内容をカテゴライズし、支援対象者に寄り添う災害ケースマネジメントを着実に進めていくことが可能となります。

●半田市の被災者支援システムは、住家の被害認定の機能を重視し、税務課において選定されていますが、住家の被害認定を起点とした支援の建付けのシステムであり、住家の被害認定がされなかった人に対する支援はありません。西宮市が開発して、総務省から無償配布されている被災者支援システムは、阪神・淡路大震災の渦中で開発されたシステムで、現在はバージョン 10.0 となり、すべての住民の支援を対象とし、大規模災害において必要な機能を全て備えています。最悪の状況を想定し、今一度、総務省から無償配布されている被災者支援システムと、①機能と②保守にかかる人的負荷と③費用について比較をし、不足する機能については追加する必要があります。

○その他 （その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。）

○実 績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時 間	内 容		金額 (円)	領収書 No.
4/15 (火)	08:07	青山	名鉄線	750	①
	08:44	名古屋			
	09:10	名古屋	新幹線のぞみ 11	6,280	②
	10:00	新大阪			
	10:14	新大阪	JR 神戸線	180	③
	10:18	大阪			
	10:35	大阪梅田	阪神本線	280	④
	10:53	西宮			
	11:02	阪神西宮南口	阪神バス	240	⑤
	11:10	西宮浜東第一			
		昼食			
	13:00 16:00	○被災者支援システム全国サポートセンター	手土産代 2,650 円×3か所 を3人で按分	一人あたり 2,650	⑥
	16:23 16:30	西宮浜東第一 (JR 西宮駅南口行) 阪神西宮駅東口	阪神バス・西宮浜線 (左大回り北口-浜東-JR)	240	⑦
	16:38 16:48	西宮 (大阪梅田行) 尼崎	バス停から徒歩 5 分 阪神本線急行	200	⑧
		ホテル (東横 INN 阪神尼崎駅前)	宿泊費	一人あたり 7,700	⑨
4/16 (水)	08:19	尼崎 (神戸三宮行)	阪神本線快速急行	200	⑩
	08:29	西宮			
	09:00 11:00	○西宮市役所 第二庁舎 (危機管理センター)	手土産代	⑥に含む	⑥
		昼食			
	11:55	西宮 (大阪梅田行)	阪神本線 直通特急	280	⑪
	12:12	大阪梅田 (阪神線)			

	12:23	大阪 (米原行)	駅から徒歩6分。 JR 京都線快速	180	⑫
	12:27	新大阪			
	12:45	新大阪 (東京行)	JR 新幹線のぞみ 20号	6,280	⑬
	13:34	名古屋			
	13:54	名古屋 (徳重行)	桜通線	210	⑭
	13:58	久屋大通			
	14:15 16:15	○愛知県被災者支援 センター 名古屋市東区泉1- 13-34 名建協2階	手土産代	⑥に含む	⑥
	16:53 17:03	久屋大通 金山	名城線	240	⑮
	17:15 17:46	金山 青山	名鉄線	690	⑯
			合 計	26,600	

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 坂井 美穂

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

3枚中1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

① 750円 ⑧ 200円 ⑮ 240円
③ 180円 ⑩ 200円 ⑯ 690円
④ 280円 ⑪ 280円
⑤ 240円 ⑫ 180円
⑦ 240円 ⑭ 210円

2025年04月14日
一連No. 064609
領収No. 000003

領 収 書

坂井 美穂

様

¥7,950-

対象計※ 8.0% ¥7,950-
内税※ ¥589-

(但し お品代 として、正に領収致しました)
印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい

株式会社 総本家

田中屋

愛知県半田市清水北町一番地
TEL:0569-21-1594

インボイス登録番号 T7180001093408

ICカードご利用明細
カード番号:TP304-1101-2100-1326
ご利用履歴 (最新 20件)
月日種別利用場所 種別利用場所残高 ポイント
0210物販 *2600 *****
0217物販 *2450 *****
0321物販 *2300 *****
0323現金 青山 *5300 *****
0323入場券 鉄金山 出場名 鉄金山 *4610 *****
0323入場券 鉄金山 出場券 鉄金山 *3920 *****
0415現金 青山 *5920 *****
0415入場券 鉄金山 出場名 鉄金山 *5170 *****
0415入場券 JR西日本 出場券 JR西日本 *4990 *****
0415入場券 神電鉄 出場券 神電鉄 *4710 *****
0415バス 他社線 *4470 *****
0415バス 他社線 *4230 *****
0415入場券 神電鉄 出場券 神電鉄 *4030 *****
0416入場券 神電鉄 出場券 神電鉄 *3830 *****
0416入場券 神電鉄 出場券 神電鉄 *3550 *****
0416入場券 JR西日本 出場券 JR西日本 *3370 *****
0416入場券 市営名古屋 出場券 市営名古屋 *3160 *****
0416入場券 久屋大通 出場券 久屋大通 *3160 *****
0416入場券 久屋大通 出場券 市営名古屋 *2920 *****
0416入場券 鉄金山 出場券 鉄金山 *2230 *****

ご利用ありがとうございます。
2025年-4月16日 17:49

青山駅発行01
名古屋鉄道株式会社

領収書
(RECEIPT)

坂井 美穂

様

¥7,700 -

但し、宿泊代、他

上記正に領収致しました。

日付: 2025/04/15
担当: 18-R
No. 04009-1

東横INN阪神尼崎駅前
〒660-0861
尼崎市御園町19

TEL 06-6416-1045

FAX 06-6416-1049

株式会社東横イン
T8010801008365
10%対象

¥7,700



toyoko inn

収入印紙

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 坂井 美穂

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

3枚中2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

②

No. 73027231 スマートEX
表示日 2025年4月22日 22時11分領収書
RECEIPT宛名
RECEIVED FROM坂井
美穂

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2037

金額計
TOTAL AMOUNT¥6,280 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)内容
DETAIL乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE購入日
DATE OF PURCHASE

2025年3月18日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年4月15日

取扱カード会社
CARD COMPANY

J C B

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXXXXXXXXXXXXXXXX

列車名・券種
利用区間のぞみ11号
名古屋
FROM新大阪
TO東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 坂井 美穂

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

3枚中3枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

13

No. 04027231 スマートEX
表示日 2025年4月22日 22時10分

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

坂井
美穂

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2040

金額計
TOTAL AMOUNT

¥6,280 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年3月19日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年4月16日

取扱カード会社
CARD COMPANY

J C B

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXXXXXXXXXXXXXXXX

列車名・券種
利用区間

のぞみ20号
新大阪
FROM

名古屋
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



令和7年4月23日

政務活動費成果届出書

届出者 山田清一

○使途項目（○をつける） 調査研究・研 修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

○目 的 （計画書の目的欄をそのまま記載）

大規模災害発生時に被災者一人一人に寄り添った支援と復興について、最新の知見や経験を持っている被災者支援システム全国サポートセンターと西宮市、愛知県被災者支援センターを訪問し、情報が一元化された被災者台帳の必要性や、被災者台帳を災害ケースマネジメントに繋げる体制について、また、西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳（支援システム）の仕組みについて学ぶことで、半田市で大規模災害が発生した時に一人一人に寄り添える被災者支援に活かせるように調査・研究します。

○結 果 （目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。）

◇被災者支援システム全国サポートセンター

- ・「被災者支援システム」は、住家被害認定調査結果や被災証明の発行、罹災者支援金の支給管理など、被災者支援に関わる行政事務を一元的に管理する情報システムであり、西宮市で開発・運用を開始し、全国の自治体への導入が進んでおり、2024年時点で400以上の自治体が導入または準備中。
- ・被災者情報の統合管理・各種証明書発行の自動化・世帯情報の連携による支援金等の迅速な配布・地図情報（GIS）との連携による被害の可視化等がシステムの主な機能と特長。
- ・初期設定やカスタマイズには一定の技術的知識を要するため、全国サポートセンターが導入支援・研修を実施。
- ・災害発生時だけでなく「平時からの訓練・データ整備」が重要。

◇西宮市

- ・阪神・淡路大震災の教訓をもとに、被災者台帳の整備と支援情報の一元管理を目的に、全国初の「被災者支援システム」が西宮市で開発され、運用開始以来、実際の災害対応を通じて改良を重ね、現在では災害時の基幹業務として定着している。
- ・大規模災害発生時には、罹災証明書の迅速な発行、支援金配布対象の自動抽出、被災状況の可視化に有効活用。
- ・防災部門とシステム部門が緊密に連携しており、実運用の中で現場ニーズに即した改善を繰り返している。
- ・導入時は、システムに関する庁内理解の醸成と、全職員への操作研修に苦労した。
- ・平時の訓練が不十分なまま災害を迎えると、操作ミスや対応の遅れにつながるため、継続的な職員教育が不可欠。
- ・毎年の防災訓練でシステム演習を実施。訓練データを活用して実効性を検証。
- ・「サポートセンター」との連携体制が整っており、障害発生時やバージョンアップ時にも迅速対応が可能。平時から多部門連携で運用されており、災害対応を庁内全体で支える体制が築かれている。
- ・被災者支援システムは、その運用には一定のITスキルが必要な事もあり人材面での課題があると感じたが、災害時の初動対応において「正確な被災者情報の即時把握」は極めて重要である。



◇愛知県被災者支援センター

・愛知県被災者支援センターは、東日本大震災やその後の災害により愛知県内へ避難された方々の生活再建を支援するため、2011年6月に設立。現在はNPO法人レスキューストックヤードが運営を担っている。

・避難者一人ひとりの状況を把握するため、戸別訪問やアンケート調査、交流相談会を実施。必要に応じて専門家や関係機関と連携し、生活再建に向けた個別支援を行っている。

・弁護士会、司法書士会、社会福祉協議会、医療・福祉関係者など、多様な専門家と連携し、パーソナルサポート支援チームを構成。法的支援、健康・医療支援、住宅支援など複雑な課題にも対応。

・避難者向けの定期便「あおぞら」を発行し、交流会や相談会の情報、生活に役立つ制度の案内などを提供。また、避難者自身が編集に関わることで、当事者の声を反映した情報発信を行っている。

・愛知版「災害ケースマネジメントの手引き」を作成し、避難者のニーズに応じた長期的かつ柔軟な支援を展開。

○提 言 （半田市に対し、何をどう活用するか。）

◇被災者支援システム

・災害時だけでなく、平時からの運用訓練がシステム活用の成否を分けるため、平時からの訓練計画とマニュアル整備を進め、職員の運用スキルを高めること。

・他市との情報共有や共同研修を通じて、導入効果を高めるネットワーク形成を図ること。

・システム部門と防災部門の連携体制を初期段階から構築すること。

・災害発生時に備え、平時から定期的な操作訓練とマニュアル整備を行い、市職員の操作習熟を図ること。

・導入後の運用継続にあたり、システム障害時の対応フローやバックアップ体制の明文化を行うこと。

・被災者支援システムを防災訓練に取り入れ、実践的な運用力の向上を目指すこと。

◇災害ケースマネジメント

・災害ケースマネジメントの重要性を認識し、市職員に対する研修やシミュレーション訓練を定期的実施する。

・災害時に高齢者や障がい者を支えるため、地域包括支援センターや民間福祉団体との平時からの連携・協定を強化し、災害ケースマネジメントを円滑に行える地域体制を整備する。

・災害発生時に即座に被災者情報を把握するため、平時から住民基本台帳や要配慮者名簿など情報整備と定期的な更新を実施。

○その他 （その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。）

○実 績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時 間	内 容		金額 (円)	領収書 No.
4/15 (火)	07:44 08:33	乙川 名古屋	JR 武豊線	600	①
	09:10 10:00	名古屋 新大阪	新幹線のぞみ 11	6,280	②
	10:14 10:18	新大阪 大阪	JR 神戸線	180	③
	10:35 10:53	大阪梅田 西宮	阪神本線	280	④
	11:02 11:10	阪神西宮南口 西宮浜東第一	阪神バス	240	⑤
		昼食			
	13:00 16:00	○被災者支援システム全国サポートセンター	手土産代 2,650 円×3か所 を3人で按分	一人あたり 2,650	⑥
	16:23 16:30	西宮浜東第一 (JR 西宮駅南口行) 阪神西宮駅東口	阪神バス・西宮浜線 (左大回り北口-浜東-JR)	240	⑦
	16:38 16:48	西宮 (大阪梅田行) 尼崎	阪神本線急行	200	⑧
		ホテル (東横 INN 阪神尼崎駅前)	宿泊費	一人あたり 7,700	⑨
4/16 (水)	08:19 08:29	尼崎 (神戸三宮行) 西宮	阪神本線快速急行	200	⑩
	09:00 11:00	○西宮市役所 第二庁舎 (危機管理センター)	手土産代 2,650 円×3か所 を3人で按分	⑥に含む	⑥
		昼食			
	11:55 12:12	西宮 (大阪梅田行) 大阪梅田 (阪神線)	阪神本線 直通特急	280	⑪

	12 : 23	大阪 (米原行)	駅から徒歩 6 分。 JR 京都線快速	180	⑫
	12 : 27	新大阪			
	12 : 45	新大阪 (東京行)	JR 新幹線のぞみ 20 号	6,280	⑬
	13 : 34	名古屋			
	13 : 54	名古屋 (徳重行)	桜通線	210	⑭
	13 : 58	久屋大通			
	14 : 15 16 : 15	○愛知県被災者支援 センター 名古屋市東区泉 1- 13-34 名建協 2 階	手土産代 2,650 円×3 か所 を 3 人で按分	⑥に含む	⑥
	16 : 30 16 : 40	久屋大通 金山	名城線	240	⑮
	16 : 47 17 : 27	金山 乙川	JR 武豊線	600	⑯
			合 計	26,360	

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 山田清一

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

戻る SF(電子マネー)利用...

04/16	入	JC金山	¥15,590
	出	JC乙川	-600
04/16	入	TP久屋大	¥16,190
	出	TP市地金	-240
04/16	入	TP市地名	¥16,430
	出	TP久屋大	-210
04/16	入	JW大阪	¥16,640
	出	JW新大阪	-180
04/16	入	SU西宮	¥16,820
	出	SU梅田	-280
04/16	入	SU西宮	¥17,100
	出	SU西宮	-200
04/15	入	SU西宮	¥17,300
	出	SU尼崎	-200
04/15	入	バス等	阪神バス
	出		-240
04/15	入	バス等	阪神バス
	出		-240
04/15	入	SU梅田	¥17,980
	出	SU西宮	-280

戻る SF(電子マネー)利用...

04/16	入	TP市地名	¥16,430
	出	TP久屋大	-210
04/16	入	JW大阪	¥16,640
	出	JW新大阪	-180
04/16	入	SU西宮	¥16,820
	出	SU梅田	-280
04/16	入	SU尼崎	¥17,100
	出	SU西宮	-200
04/15	入	SU西宮	¥17,300
	出	SU尼崎	-200
04/15	入	バス等	阪神バス
	出		-240
04/15	入	バス等	阪神バス
	出		-240
04/15	入	SU梅田	¥17,980
	出	SU西宮	-280
04/15	入	JW新大阪	¥18,260
	出	JW大阪	-180
04/15	入	JC乙川	¥18,440
	出	JC名古屋	-600

7,950円÷3人=2,650円/人

領収書

坂井美穂様

2025年04月14日

連No. 064609

領収No. 000003

対象計※ 8.0% ¥7,950- ¥589- 内税※

¥7,950-

(但し お品代として、正に領収致しました) 印刷面を内側に折って保管願います

愛知県半田市清水北町一番地
TEL 0569-21-1594
インボイス登録番号 T7180001093408

株式会社 東横イン 田中屋

領収書 (RECEIPT)

⑨

山田 清一

様

¥7,700 -

但し、宿泊代、他

上記正に領収致しました。

日付: 2025/04/15
担当: 18
No. 04010-1

東横INN阪神尼崎駅前
〒660-0861
尼崎市御園町19

TEL 06-6416-1045

FAX 06-6416-1049

株式会社東横イン
T8010801008365
10%対象

¥7,700

収入印紙

収入印紙

東横INN

toyoko inn

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 山田清一

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

3枚中2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

②

No. 83027231 スマートEX
表示日 2025年4月23日 12時54分

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

山田
清一

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2038

金額計
TOTAL AMOUNT

¥6,280 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年3月18日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年4月15日

取扱カード会社
CARD COMPANY

J C B

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXXXXXXXXXXXXXXXX

列車名・券種
利用区間

のぞみ11号
名古屋
FROM

新大阪
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 山田清一

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

3枚中3枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

13

No. 14027231 スマートEX
表示日 2025年4月22日 22時13分

領収書 RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

山田
清一

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2041

金額計
TOTAL AMOUNT

¥6,280 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年3月19日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年4月16日

取扱カード会社
CARD COMPANY

JCB

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXXXXXXXXXXXXXXXX

列車名・券種
利用区間

のぞみ20号
新大阪
FROM

名古屋
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



令和7年4月18日

政務活動費成果届出書

届出者 麻生七海

○使途項目（○をつける） 調査研究・研 修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

○目 的 （計画書の目的欄をそのまま記載）

大規模災害発生時に被災者一人一人に寄り添った支援と復興について、最新の知見や経験を持っている被災者支援システム全国サポートセンターと西宮市、愛知県被災者支援センターを訪問し、情報が一元化された被災者台帳の必要性や、被災者台帳を災害ケースマネジメントに繋げる体制について、また、西宮市が構築された家屋中心ではなく、住民中心の被災者台帳（支援システム）の仕組みについて学ぶことで、半田市で大規模災害が発生した時に一人一人に寄り添える被災者支援に活かせるように調査・研究します。

○結 果 （目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。）

【被災者支援システム全国サポートセンター】

阪神・淡路大震災を経験した当時西宮市の職員自らが基礎自治体情報化の先陣を切り自前でシステムを開発。

被災者復旧・復興支援業務に大きく貢献しており、全ての地方公共団体に無償で活用できるようにしている。

住民基本台帳を基盤にして被災者の氏名、住所等の基本情報に加え住家等を含む被災状況全般（被災者台帳）の管理が可能。したがって、罹災証明書および被災住家証明書の発行がスムーズに行えます。

【西宮市】

「被災者台帳・被災者支援システム」の運用として、定期的（週一回）データ更新（住民情報や家屋情報）

このシステムは災害時にのみ立ち上げ、主に家屋調査結果を取り込み罹災証明書の発行で活用。

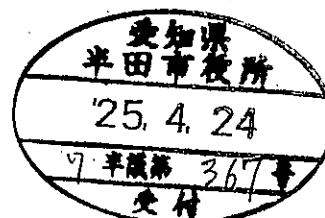
課題として、避難行動要支援者名簿のデジタル化が問題視されていて、次期被災者支援システム更新時には避難行動要支援者名簿、個別避難計画を共に管理できるシステムの導入を検討中。

【愛知県被災者支援センター】

2024年4月時点での受入れ者数は東北地方出身者を中心に779名を数えその内4割は20代以下の子どもや若者世代になっている。

災害ケースマネジメントとして、1人ひとりの被災者の状況を把握したうえで関係者が連携して被災者に対するきめ細かな支援を総括的に実施している。

以上の調査結果を得ることができました。



○提 言 （半田市に対し、何をどう活用するか。）

大規模災害時にスムーズな被災者支援が行えるよう、阪神淡路大震災・東日本大震災・熊本地震・能登半島地震にてからの教訓を学び、その対策が反映されている今回の視察先にならった体制づくりを行う必要があると感じました。

○その他 （その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。）

災害発生時の避難にて在宅、車中泊者等の支援として、スマホアプリを活用した情報の共有が行われています。

岩手県が開発した「避難所運営デジタル化」になります。この方法を西宮市も導入し防災訓練時に実証実験が行われています。

在宅、車中泊避難者の孤立防止に有効であると感じました。

○実 績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時 間	内 容		金額 (円)	領収書 No.
4/15 (火)	07:44 08:33	乙川 名古屋	JR 武豊線	600	①
	09:10 10:00	名古屋 新大阪	新幹線のぞみ 11	6,280	②
	10:14 10:18	新大阪 大阪	JR 神戸線	180	③
	10:35 10:53	大阪梅田 西宮	阪神本線	280	④
	11:02 11:10	阪神西宮南口 西宮浜東第一	阪神バス	240	⑤
		昼食			
	13:00 16:00	○被災者支援システム全国サポートセンター	手土産代 2,650 円×3 か所 を3人で按分	一人あたり 2,650	⑥
	16:23 16:30	西宮浜東第一 (JR 西宮駅南口行) 阪神西宮駅東口	阪神バス・西宮浜線 (左大回り北口-浜東-JR)	240	⑦
	16:38 16:48	西宮 (大阪梅田行) 尼崎	阪神本線急行	200	⑧
		ホテル (東横 INN 阪神尼崎駅前)	宿泊費	一人あたり 7,700	⑨
4/16 (水)	08:19 08:29	尼崎 (神戸三宮行) 西宮	阪神本線快速急行	200	⑩
	09:00 11:00	○西宮市役所 第二庁舎 (危機管理センター)	手土産代 2,650 円×3 か所 を3人で按分	⑥に含む	⑥
		昼食			
	11:55 12:12	西宮 (大阪梅田行) 大阪梅田 (阪神線)	阪神本線 直通特急	280	⑪

	12:23	大阪 ✓ (米原行)	駅から徒歩 6 分。 JR 京都線快速	- 180 ✓	⑫ ✓
	12:27	新大阪 ✓			
	12:45	新大阪 ✓ (東京行)	JR 新幹線のぞみ 20 ✓ 号	- 6,280 ✓	⑬ ✓
	13:34	名古屋 ✓			
	13:54	名古屋 ✓			
	13:58	(徳重行) 久屋大通 ✓	桜通線	- 210 ✓	⑭ ✓
	14:15 16:15	○愛知県被災者支援 センター 名古屋市東区泉 1- 13-34 名建協 2 階	手土産代 2,650 円×3 か所 を 3 人で按分	⑥に含む ✓	⑥ ✓
	16:30	久屋大通 ✓			
	16:40	金山 ✓	名城線	- 240 ✓	⑮ ✓
	16:47	金山 ✓			
	17:27	乙川 ✓	JR 武豊線	- 600 ✓	⑯ ✓
			合 計	26,360 ✓	

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 麻生七海

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

4枚中1枚目

※報告書における領収書 No. が分かるように貼り付けること。

	月日	種別	利用場所	残高 / 差額
⑤	4/15	バス等	阪神バス	残高 ¥11,768 -240
④	4/15	入	SU梅田	残高 ¥12,008
		出	SU西宮	-280
③	4/15	入	JW新大阪	残高 ¥12,288
		出	JW大阪	-180
①	4/15	入	JC乙川	残高 ¥12,468
		出	JC名古屋	-600

2025年04月14日
 領収書
 坂井美穂様
 7,950 = 3人 × 2,650円/人
 ⑥ ¥7,950- 対象計※ 8.0% ¥7,950-
 内税※ ¥589-
 (商品代として、正に領収致しました)
 印刷面を内側に折って保管願います (印)
 生せんべい
 田中屋
 愛知県半田市清水北町一番地
 TEL 0569-21-1594
 インボイス登録番号 T7180001093408

※原本は坂井議員に添付

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 麻生七海

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

4枚中2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

月日	種別	利用場所	残高 / 差額
⑬ 4/16	入	JC金山	残高 ¥9,618
	出	JC乙川	-600
⑮ 4/16	入	TP久屋大	残高 ¥10,218
	出	TP市地金	-240
⑭ 4/16	入	TP市地名	残高 ¥10,458
	出	TP久屋大	-210
⑫ 4/16	入	JW大阪	残高 ¥10,668
	出	JW新大阪	-180
⑪ 4/16	入	SU西宮	残高 ¥10,848
	出	SU梅田	-280
⑩ 4/16	入	SU尼崎	残高 ¥11,128
	出	SU西宮	-200
⑧ 4/15	入	SU西宮	残高 ¥11,328
	出	SU尼崎	-200
⑦ 4/15	バス等	阪神バス	残高 ¥11,528 -240

toyoko inn



日付: 2025/04/15

担当: 18

No. 04011-1

東横INN阪神尼崎駅前

T 660-0861

尼崎市御園町19

FAX 06-6416-1049

TEL 06-6416-1045

株式会社東横イン

T8010801008365

10%対象

収入印紙

¥7,700

概 算 麻生 七海

¥7,700 -

領収書 (RECEIPT)

但し、宿泊代、他

上記正に領収致しました。

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 麻生七海

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

4枚中3枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

No. 93027231, スマートEX
表示日 2025年4月22日 22時14分

領収書 RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

麻生
七海

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2039

金額計
TOTAL AMOUNT

¥6,280 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年3月18日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年4月15日

取扱カード会社
CARD COMPANY

JCB

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXXXXXXXXXXXXXXXX

列車名・券種
利用区間

のぞみ11号
名古屋
FROM

新大阪
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

令和7年4月23日

領収書等貼付用紙

議員名 麻生七海

タイトル

被災者の命と財産を守るための情報である被災者台帳の効果的な運用と被災者支援システムの全体像と災害ケースマネジメントについて

4枚中4枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

13

No. 24027231 スマートEX
表示日 2025年4月22日 22時13分

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

麻生
七海

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER

2042

金額計
TOTAL AMOUNT

¥6,280 (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2025年3月19日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2025年4月16日

取扱カード会社
CARD COMPANY

JCB

クレジットカード番号
CARD NUMBER

XXXXXXXXXXXXXXXXXX

列車名・券種
利用区間

のぞみ20号
新大阪
FROM

名古屋
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

